

古河城主 土井利位が愛用した佩刀の取得について

古河城主 土井利位が愛用した雪華文の佩刀^{はいとう}（大小二振り）について、現所有者から古河市へ譲渡する意向があったため、その取得に向けて準備を進めているところです。

なお、令和5年第4回定例会において補正予算の上程、令和6年第1回定例会において財産の取得に係る議案を上程させていただく予定です。

1 取得品目

「應古河侯命固山宗次作之 梅花皮鮫黒研出鞘大小拵」
（こがこうのめいにおうじて こやまむねつぐこれをつくる
かいらぎざめ くろときだしぎや だいしょうごしらえ）

※佩刀は大・小の2本組です。

本品は「土井利位」が自らの刀として、古河藩刀工・固山宗次に特別に指示し製作させた愛刀で、刀装具には利位の観察した雪華図がふんだんに取り入れられており、他に類例がない非常に貴重なものです。

2 取得予定金額 2,500万円

3 添付資料

「古河城主 土井利位が愛用した雪華文（もん）の佩刀」

…別添資料1